



平成29年10月12日

各位

会社名 株式会社スリーエフ  
代表者名 代表取締役社長 山口 浩志  
(コード番号7544 東証第2部)  
問合せ先 経営戦略室長兼経理部長 星 貴 泰  
TEL 045-651-2111

平成30年2月期第2四半期累計期間連結業績予想との差異に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年4月13日に公表した平成30年2月期第2四半期累計期間連結業績予想との差異について下記のとおりお知らせいたします。

記

平成30年2月期第2四半期累計期間連結業績予想数値との差異（平成29年3月1日～平成29年8月31日）

(単位：百万円)

	営業総収入	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想(A)	6,900	△1,700	△1,650	2,800	369円65銭
今回実績値(B)	7,545	△773	△780	1,120	147円98銭
増減額(B-A)	645	927	870	△1,680	—
増減率(%)	9.4	—	—	△60.0	—
(ご参考) 前期実績(平成28年8月中間期)	8,788	△477	△528	△509	△67円26銭

業績予想との差異が生じた理由

当第2四半期累計期間においては、既存店舗の売上が当初の見込みと比べ伸長した影響等により、営業総収入は75億45百万円、営業損失は7億73百万円、経常損失は7億80百万円となりました。また、株式会社ローソンへの会社分割に対する対価・経費の計上については、ブランド転換の準備が整った店舗分より順次計上しており、本日公表の「特別利益および特別損失の計上に関するお知らせ」に記載のとおり、平成30年2月期第2四半期において事業分離における移転利益32億円9百万円と店舗移転に伴う受取補償金34百万円の合計32億43百万円を特別利益として計上しておりますが、ブランド転換の準備が平成30年2月期第2四半期から平成30年2月期第3四半期以降に変更となる店舗が発生したことに伴い、対価・経費の計上も第3四半期以降に繰り下げとなった影響等により、親会社株主に帰属する四半期純利益は11億20百万円の見込みとなりました。

尚、通期業績予想につきましては、修正はございません。

以上